

RWPPI: RWプロダクツ プロモーション イニシアティブ
RDVDC: 記録型DVD会議

**DVD機器業界最大規模の共同互換性試験を実施
47社が参加し、のべ164モデルで互換性を確認**

RWプロダクツ プロモーション イニシアティブ(略称RWPPI、代表:相澤宏紀)と記録型DVD会議(略称RDVDC、議長:具 本國)は、2006年6月より共同で実施していた記録可能なDVDである6~12倍速DVD-RAM、8cmDVD-RW、16倍速DVD-R、4及び8倍速DVD-R DL(2層)それぞれに対応した製品間での互換性試験をこのたび終了し、2月23日に東京丸の内・カンファレンススクエア M+(エムプラス)において、合同で検証結果を発表しました。今回の互換性試験は、RWPPIとRDVDCが2003年9月から共同実施している互換性検証活動の第4回目にあたり、前回は5倍速DVD-RAM、6~12倍速DVD-RAM(テスターのみ)、6倍速DVD-RW、16倍速DVD-Rの成果発表を2006年4月に実施しております。今回の検証成果の詳細は、RWPPIとRDVDCそれぞれのホームページで公開いたします。

このたびの共同互換性試験では、参加企業47社から、のべ164モデルが参加し、試験項目は405項目に及びました。その結果、記録可能なDVDに関連する世界の主要なメーカー(ハード、メディア、PCアプリケーション他)の機器、製品間における、対象とする記録速度(DVD-RAM:6~12倍速、8cmDVD-RW:2倍速、DVD-RDL:4及び8倍速)での記録・再生互換に関する検証が行われたこととなります。RWPPIラウンドロビンテストと、RDVDC互換性ワーキンググループ双方の会員が、所属団体に限定されず互いに参加する形で共同互換性試験を進めました。具体的には、以下のような成果が得られました。

- (1) 6~12倍速DVD-RAMディスクと対応ライターの記録物理特性に関して、ディスクメーカー2社、2モデル、及びライターメーカー9社、12モデル間で合計18項目の試験を行い、参加モデル間で安定した記録及び再生品質が確保されている事を確認しました。
- (2) DVD-RW/DVD-Rディスクと対応ライターの記録物理特性に関して、ディスクメーカー24社、39モデル、及びライターメーカー9社、10モデル間で合計215項目の試験を行い、安定した記録品質が確保されている事を確認しました。
- (3) DVD-RW/DVD-R対応ライターに関して、8社、10モデル間にて合計152の確認項目の論理互換性試験を実施、参加モデル間での記録・再生互換性を確認し、同時に参加メンバーの規格に関する共通理解を一層深めることができました。
- (4) DVD-RW/DVD-R対応レコーダー、DVDカムコーダー、及びPCオーサリングソフトに関して、9社、11モデル間での記録・再生・編集機能16項目(ビデオモード、VRモード、CPRM *1 対応 DVD-R DL、8cm ディスク)にわたって高い互換性を確認しました。
- (5) DVD-RW/DVD-R対応プレーヤー、ドライブ、及びPC再生ソフトウェアに関して、合計19社、80モデルにより4項目での再生互換性評価を行い、広範な環境下での再生互換を確認しました。

RWPPIとRDVDCは、このような共同互換性試験を今後開発される記録型DVDメディアに対しても継続し、更なる参加企業を加え、製品間での記録・再生互換性を高めることで、今後のDVD市場全体の発展のために協力して積極的に活動を継続して参ります。

*1 CPRM: Content Protection for Recordable Media. DVD-R/RW/RAMに採用されている著作権保護技術。

●RW プロダクツ プロモーション イニシアティブ (RWPPi) <<http://www.rwppi.com>>

RWPPiは、録画が可能なDVD-RW/DVD-R規格に基づいた関連製品の市場における円滑な普及・促進を目指しています。2000年5月に発足して以来、会員による共同プロモーション、DVD-RW/DVD-R製品に関する各種推奨仕様の提案や、ハードとメディアの互換性確保などの活動を実施しています。

●記録型DVD会議 (RDVDC) <<http://www.rdvdc.org>>

記録型DVD会議は、DVDフォーラムで策定された記録型DVD規格(DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW)の普及・促進を図るために、2001年4月に発足しました。会員相互の情報交換、互換性向上の推進、展示会での製品共同プロモーションなどの活動を行っています。

<報道関係からのお問い合わせ先>

RW プロダクツ プロモーション イニシアティブ事務局 電話:03-3495-9876

記録型DVD会議 事務局 電話:06-6905-4118

<付録> 今回の共同互換性試験に参加したメーカー (50音順)

アルパイン株式会社、 Info Source Multimedia Ltd.、 Wealth Fair Technologies Ltd.、
MJC(SINGAPORE) PTE Ltd.、 LG Electronics、 Optodisc Technology Corporation、オリオン電機株式会社、
株式会社KITANO、 Gigastorage Corporation、株式会社ケンウッド、 サイバーリンク株式会社、
サムスン電子株式会社、 三洋電機株式会社、 CMC Magnetics Corporation、 シャープ株式会社、
ソニー株式会社、 ソニーNEC オプティアーク株式会社、 Thai Media Industries Co. Ltd.、
太陽誘電株式会社、 Daxon Technology Inc.、 ティアック株式会社、 TDK 株式会社、
株式会社 D&M ホールディングス、 株式会社東芝、 東芝サムスン ストレージ・テクノロジー株式会社、
日本ビクター株式会社、 NewSoft Technology Corporation、 Nero AG、
Noah Technologies International Inc.、 パイオニア株式会社、 株式会社日立 LG データストレージ、
株式会社日立製作所、 日立マクセル株式会社、 Falcon Technologies International、
富士フイルム株式会社、 船井電機株式会社、 Prodisc Technology Inc.、 松下電器産業株式会社、
三菱化学メディア株式会社、 三菱電機株式会社、 Moser Baer India Ltd.、 ヤマハ株式会社、
ユーリードシステムズ株式会社、 RITEK Corporation、 LITE-ON IT Corporation、 Lead Data Inc.、
UmeDisc Ltd.